

イモビ対応アダプター取扱説明書 (Be-IL502, IL503, IL504)

F513060

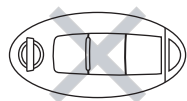
はたらき

本製品に電子IDスペアキーを内蔵することによって弊社のリモコンエンジンスタートビータムシリーズ※1でイモビライザー装備車のエンジン始動をさせることができます。また、電子IDスペアキーを内蔵した状態でも万一、不審者にキー溝（電子ID無し）をコピーされたとしてもそのキーではエンジン始動できない方式を採用しています。

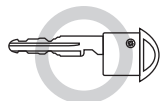
※1 対応機種 詳しくは最新の弊社「車種別専用ハーネス適合表」をご覧ください。
「ビータム」A-7#シリーズ、A-8#シリーズ、それ以降の新シリーズ、「守護神」SS-450

注意

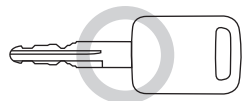
○本製品を取付けるにはイモビライザー解除可能な電子IDスペアキーが1個必要です。スペアキーのお求めはお近くのカーディーラーへお問い合わせ下さい。



インテリジェントキー



インテリジェントキーから
カギを取り外した状態



電子IDスペアキー

○防犯性を高めるために電子IDスペアキー溝の先端部を必ずヤスリ等で削って下さい。この作業を行うことにより、キーとして使用出来なくなります。

○本製品を取付け後に、万一車両盗難、車上あらしに遭われても、弊社では一切の責任を負いません。

○本製品は、エンジンスタートで作動中のみ一時的にイモビライザー機能を解除します。ご契約されている一部車両保険では盗難保険等の契約に支障をきたす可能性がありますのでご契約の保険会社へ必ずご確認ください。

○本製品の取付けには専門知識が必要です。必ず専門の取付け業者へご依頼をお願いします。

配線に必要な工具

■プラスドライバー ■ニッパー ■ペンチ ■ヤスリ ■スパナ又はボックスレンチ ■テスター

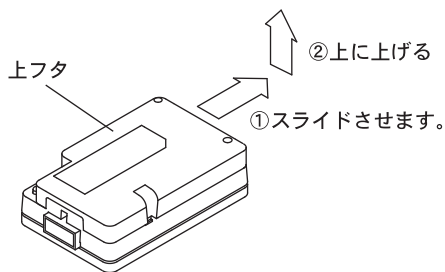
セット内容

※()内の数字は個数を表します。

■イモビアダプター本体 (1個) ■イモビハーネス (1本) ■ネジ (2個) ■インシュロック大 (1本)
■インシュロック小 (2本) ■エレクトロタップ (茶色) (1個) ■両面テープ (2枚)

取付け方法

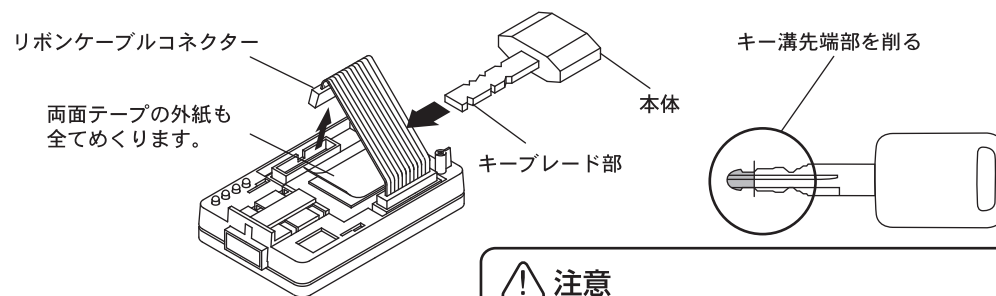
1 上フタを下図のようにスライドさせ上にあげて取外します。



注意

スライドさせずに無理やり上へフタを上げると上フタのツメが折れますのでご注意ください。

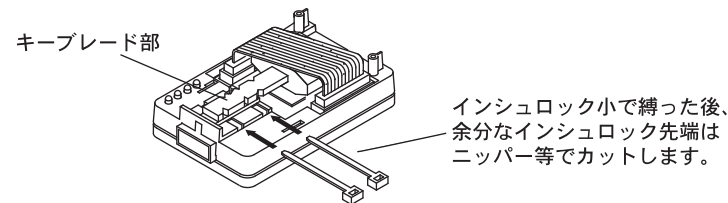
2 リボンケーブルコネクタをどちらか片側だけ外し、両面テープの外紙を全てめくりず。スペアキーの本体部分を両面テープにしっかり固定した後、リボンケーブルを接続します。



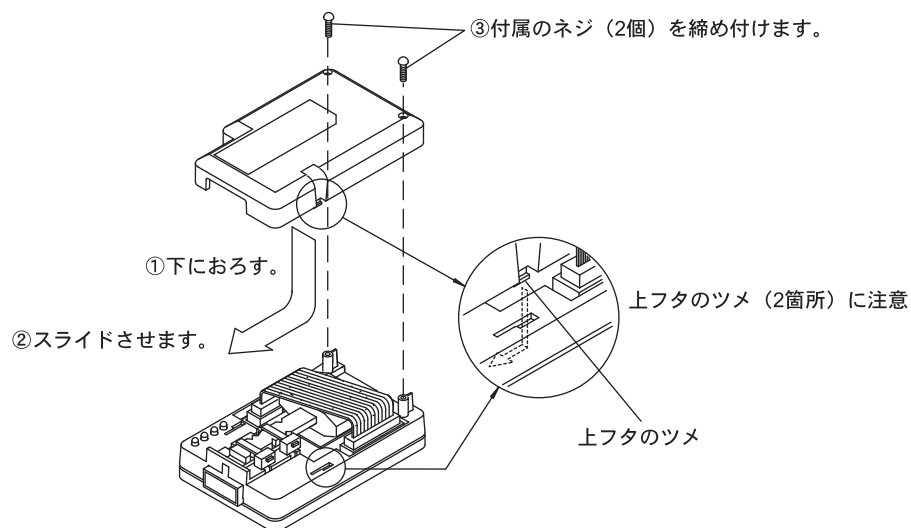
注意

- 防犯性を高めるために、必ずキー溝先端部をヤスリ等で削って下さい。この作業を行うことによりキーとして使用出来なくなります。
- リボンケーブルを外した状態ではリモコンでエンジン始動しません。

3 下図のようにスペアキー本体を入れた状態でインシュロック小を必ず2箇所通し、キーブレード部（金属）をしっかりと固定します。※コネクタの抜けがないか確認して下さい。



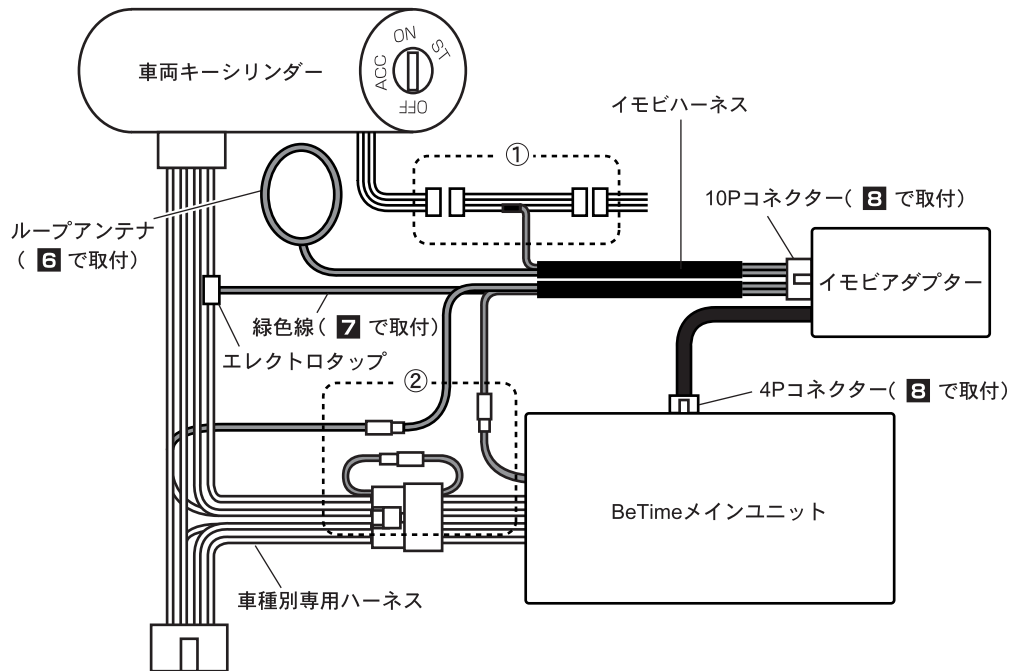
4 上フタを下図のように本体に取付けた後、付属のネジで締め付けます。



5 車両コラムカバーを外しキーシリンダー付近にある6Pコネクタヘカプラーを割り込ませ、イモビハーネスの灰色線をスターターへ割り込ませます。

※車種により、イモビ対応アダプターの品番（Be-IL502、IL503、IL504）が異なります。必ず、「車種別専用ハーネス適合表」でご確認して下さい。

- ① キーシリンダー周りにある灰色6Pコネクタヘカプラーを割り込ませます。
(車両によりカプラー取付け位置は異なりますが、キーシリンダーより5~30cm以内にあります。)
※確認方法 6Pコネクタを取り外すとキースイッチ操作、エンジン始動ができません。
- ② 下図のように灰色線を差し換え、イラストの位置へイモビハーネスより出ている灰色線を割り込ませて下さい。

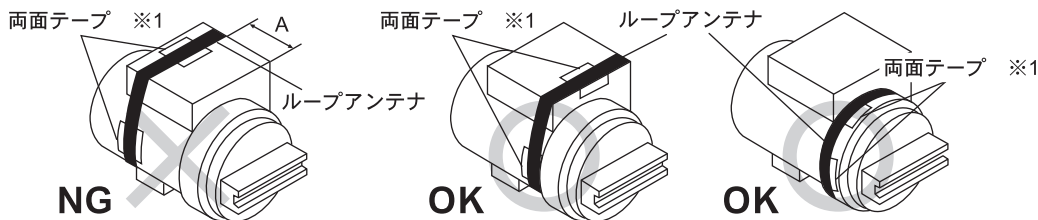


6 イモビハーネスから出ているループアンテナ（黒色リング）をキーシリンダーへ巻き付け、動かないように付属の両面テープで固定します。

※ループアンテナの取付方法によりキーシリンダーのカバーが取付できなくなりますので、両面テープでしっかり固定して、余った部分はテープ等で邪魔にならないようまとめて下さい。仮でカバーを取付し、カバーが取付できることを確認して下さい。

△ ループアンテナについて

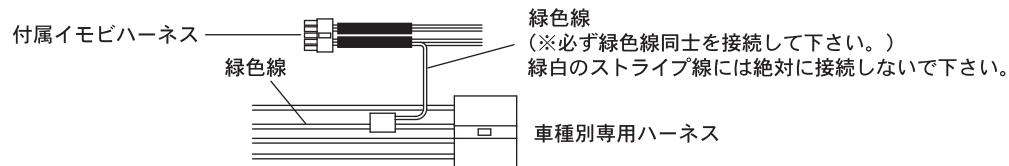
ループアンテナが適切な位置に固定されていないとスペアキーからのイモビライザー信号が通信出来ないため、リモコンでエンジン始動は出来ません。



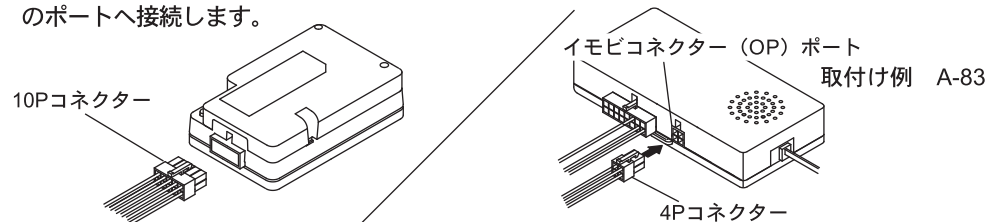
A寸法 1cm以上離れると通信不可になります。 ※1 付属の両面テープはハサミ等で適当な長さに切って貼って下さい。

7 付属イモビハーネスから出ている緑色線を車種別専用ハーネスから出ている緑色線にエレクトロタップ（茶色）で接続します。

緑色線に必ず接続して下さい。



8 付属イモビハーネスの10Pコネクタをイモビアダプター本体に差し込みます。次に、付属のイモビハーネスの4Pコネクタをビータムメインユニットの「イモビアダプター (OP)」のポートへ接続します。



9 エンジンスターターのID登録を行い、カーテン配線をしている場合はドアを閉じた状態でリモコンでエンジン始動させ、動作確認を行います。(機種により異なります。)

取付を確認をする時は、必ずインテリジェントキーを車両から2m以上離して下さい。

※1回目にイモビの解除ができない場合、2回目、3回目も解除できません。一度エンジンストップ (En→■) し、再度エンジンスタート (En→▶) して確認して下さい。エンジン始動しない場合は再度 **5**、**6**、**7**、**8** の取付けの再確認をお願いします。

エンジンスターターでエンジン始動した時のLED表示

		LED1	LED2	LED3	LED4	
1. IG ON	LED1点灯	●	○	○	○	●点灯 ○消灯
2. ST 出力	LED1点灯 + LED3点灯	●	○	●	○	
3. 暖機中	LED1が点灯	●	○	○	○	
4. 暖機中	LED1が点灯し、約4秒後にLED4が点灯	●	○	○	●	

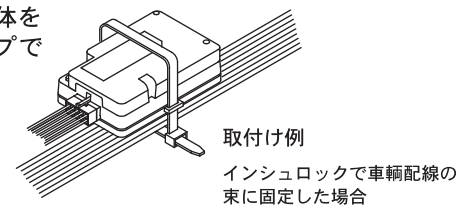
キーでエンジン始動した時のLED表示

		LED1	LED2	LED3	LED4	
1. IG ON	LED1点灯 + LED2点灯	●	●	○	○	●点灯 ○消灯
2. ST 出力	LED1点灯 + LED2点灯 + LED3点灯	●	●	●	○	
3. 暖機中	LED1点灯 + LED2点灯	●	●	○	○	

※上記以外のLED表示をする場合は、再度取付けの確認をして下さい。

※エンジンスタート後5秒間はキースイッチが回りますが、約5秒後は安全機能によりキーシリンダーがロックされる設定になっています。

10 動作確認後、正常であればイモビアダプター本体を付属のインシュロック大又は付属の両面テープで車両に固定します。



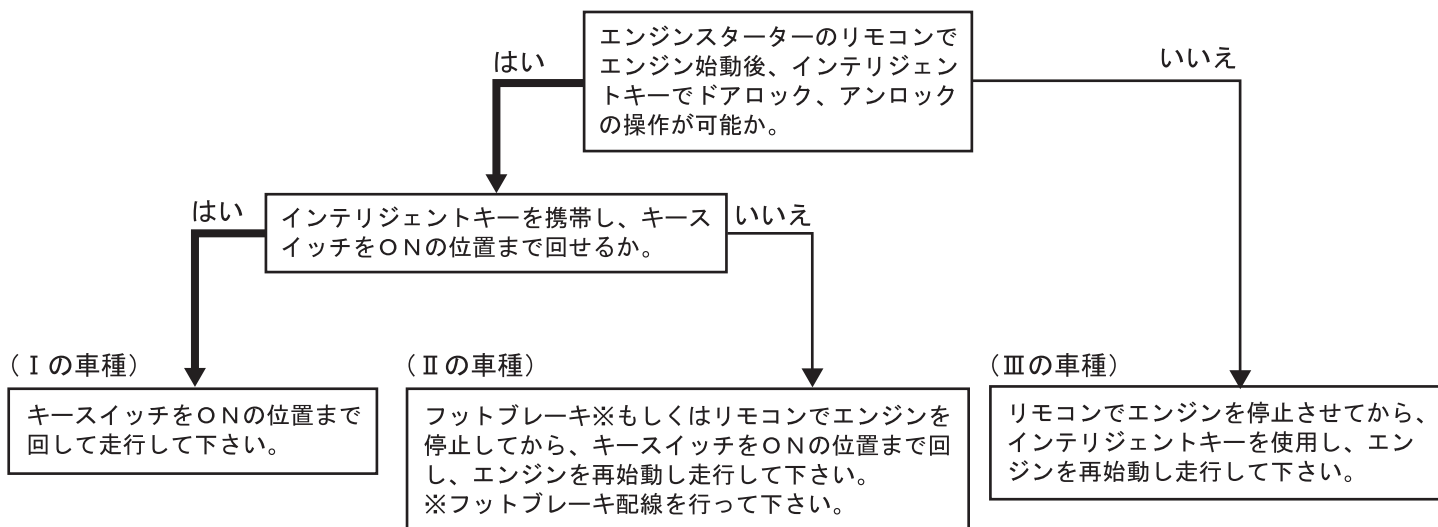
車両のインテリジェントキー使用方法について

車種によりインテリジェントキーを携帯していても、エンジンスターターでエンジン始動中はドアロック、アンロック、キースイッチの操作ができない車種があります。ご使用いただく車種がどのタイプか確認して下さい。車種により3タイプあります。

- I インテリジェントキーを携帯していれば、すべての操作が可能な車種。
(ドアロック、アンロック、キースイッチ操作が可能)
- II インテリジェントキーを携帯していれば、ドアロック、アンロックのみ可能な車種。
(ドアロック、アンロック可能、キースイッチ操作不可)
- III インテリジェントキーを携帯していても、すべての操作ができない車種。
(ドアロック、アンロック、キースイッチ操作不可)

[車両動作確認方法]

エンジンスターターのリモコンでエンジンを始動後、インテリジェントキーでドアロック、アンロック、キースイッチの操作が可能か確認して下さい。
(エンジン始動後、5秒以内にキースイッチを回すと安全機能の為エンジンが停止することがありますので注意して下さい。)



故障かな?と思ったら

エンジン始動しない	LED1点灯 1 2 3 4 ●○○○	リモコンでスタートするとLED1のイモビランプが点灯する。この動作を3回繰り返してエンジン始動しない。 ----- 対策 スペアキー又はリボンコネクターを確認して下さい。付属イモビハーネスが接続されているか確認して下さい。キーシリンダーとループアンテナがずれたりしていないか確認して下さい。
	LED1,2点灯 1 2 3 4 ●●○○	リモコンでスタートするとLED1、2が点灯する。この動作を3回繰り返してエンジン始動しない。 ----- 対策 付属イモビハーネスの緑色線を車種別専用ハーネスの緑色線へ接続して下さい。
	LED不点灯 1 2 3 4 ○○○○	対策 8 、スターターの取付を確認。